かけはし

発行：日本共産党橋本市委員会
住所：橋本市御幸辻１６７－１
電話：３２－９２４３

今年も日本共産党躍進の年に

党橋本市委員長　　富岡清彦
副委員長　　阪本久代
〃　　高本勝次

「かけはし」読者のみなさん新年おめでとうございます。異常気象の続く昨今ですが、如何な年を迎えられましたか。

さて、昨年７月の参議院選挙で日本共産党は、改選３議席から８議席に躍進させて頂き、非改選３議席と合わせ１１議席となり、議案提出権を得ることが出来ました。早速、「ブラック企業撤廃法案」を提出しました。

比例代表選挙の得票は全国で、５１５万票、橋本市は３、４２１票（得票率１１、６８％）のご支持を頂きました。得票率は県下９市の中でトップの結果でした。

党橋本市委員会は、この結果を受け、来る一斉地方選挙で県議を誕生させる。市議選で２議席→３議席をめざすことを決定していました。

そんな中、今年、３月１６日投票で行われる市長選挙が、橋本選挙史上初めてとなるトリプル選挙（市長選・県議補欠選・市議補欠選）となることが確実となりました。市党は、このトリプル選挙を絶好のチャンスと受け止め、県議補選・市議補選に候補者を擁立し全力で頑張ります。読者の皆さんのお力添えをお願いし新年の挨拶とします。

無料法律相談
日時　1月17日（金）　午後３時～8時
場所　橋本市民会館2F
**　予約が必要です。**
富岡清彦 33-0796・阪本久代 36-1493
高本勝次 26-7533

明けましておめでとうございます

「総選挙での後退の雪辱を」と燃えた参議院選挙。全国の躍進、近畿での前進・勝利が、国会を変えています。秘密保護法の審議―共産党は本会議で15回も登壇しました。前回の議席ならゼロでした。秘密保護法の本会議討論で賛成は自民党、反対は共産党だけ。まさに「自共対決」でした。近畿で猛威をふるった「維新の会」の落ち目はますます鮮明です。たたかいが新しい時代を切り開くーそう実感できる１年でした。

いま「自共対決」時代の本格的到来を迎えています。私たちは、安倍政権の危険な暴走と真正面から立ち向かい、「対決」の党、「対案」の党、「共同」の党という政治姿勢を堅持し、現実政治を動かすために、年明けの第２６回大会を新たな出発として一層奮闘する決意です。

新しい年を「国民が主人公」の新しい政治に大きく前進するため、皆様とさらに力をあわせたいと思います。今年もよろしくお願いします。

2014年1月

日本共産党衆議院議員
穀田　恵二
宮本　岳志
参議院議員
市田　忠義
山下　芳生